第３章　就労層における健康状況

１　就労層の健康意識

平成22年９月に市内の中規模以上の企業６社の従業員570人を対象に、「なめりかわヘルスアップ21アンケート」を実施いたしました。501人の方から回答があり、回収率は87.9%でした。

回答者 501 人の性別は、男性 346 人（69.1%）、女性 152 人（30.3%）で、不明が３人（0.6%）でした。

一方、年代別では、30 歳代が 33.1%で最も高く、以下、20 歳代（23.0%）、40 歳代（20.0%）、50 歳代（16.0%）、60 歳代（7%）となっています。

図１　性別

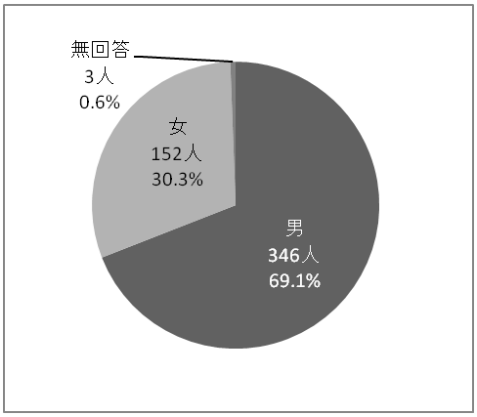
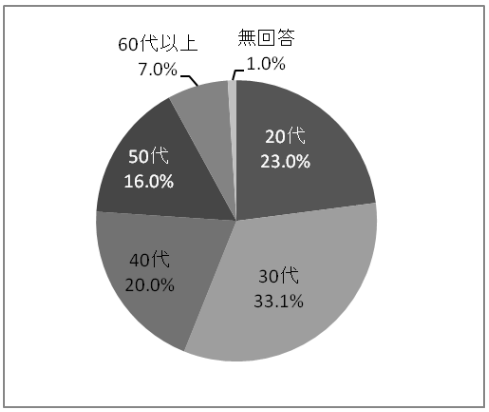


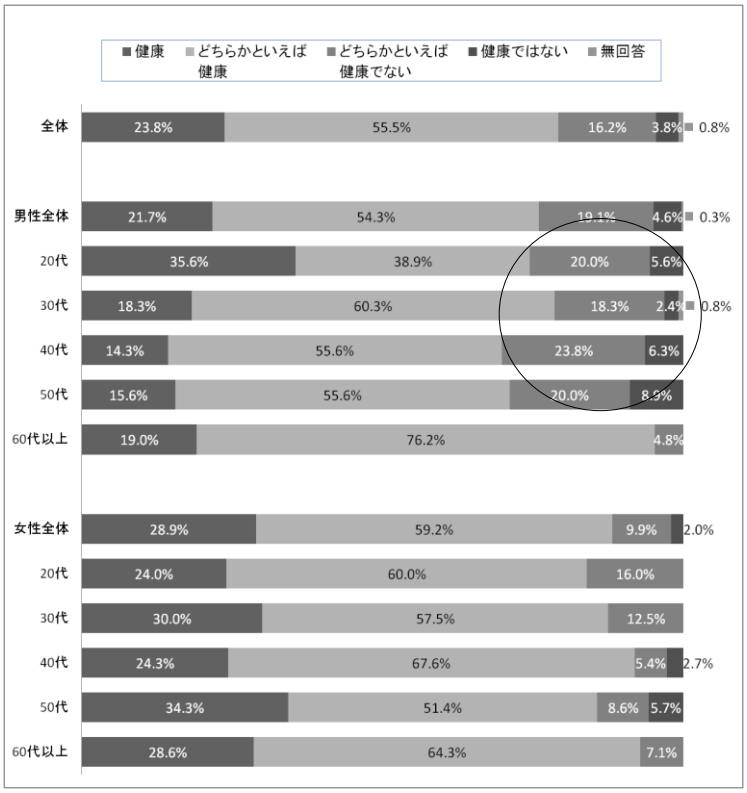
図２　年代



従業員の健康に関する意識

●自分の体の健康状態

図３　健康状態（性別・年代別）

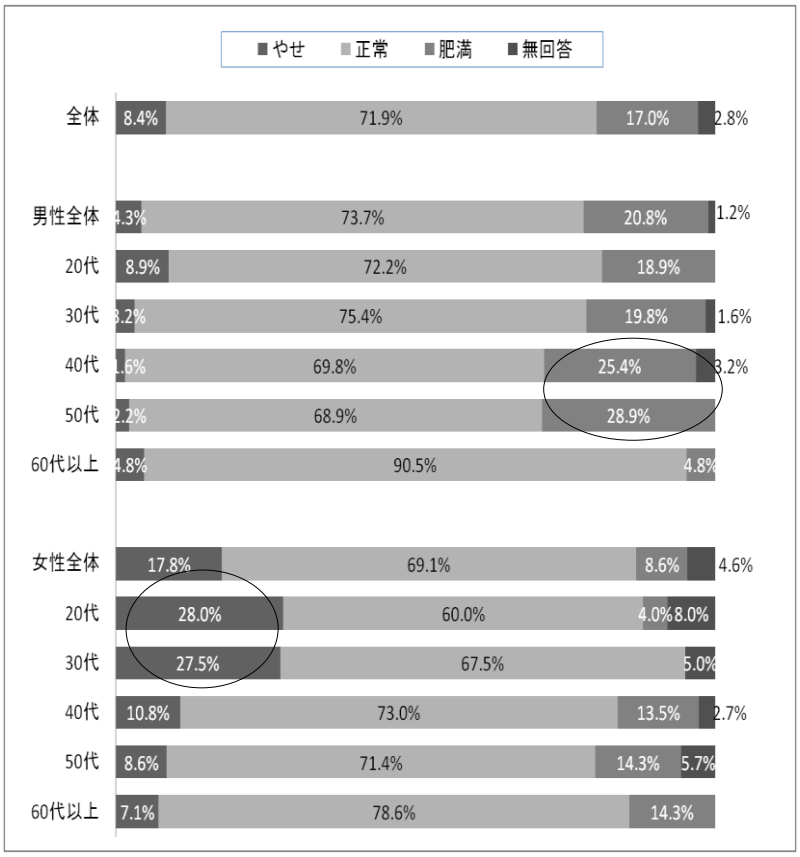


全体では、「どちらかといえば健康」が55.5%と高く、次いで「健康である」（23.8%）、「どちらかといえば健康でない」(16.2%)、「健康ではない」（3.8%）の順でした。

「健康でない」「どちらかといえば健康でない」を合わせた健康状態が悪いと感じている割合は20～50歳代の男性に高くなっています。

●ＢＭＩ（*）

図４　体格（性別・年代別）



身長と体重の値から肥満度や、やせ度合いを示すＢＭＩを求め、従業員の肥満、正常、やせの割合を調べました。

この結果、全体では「やせ」が8.4％、「正常」が71.9％、「肥満」が17.0％でした。

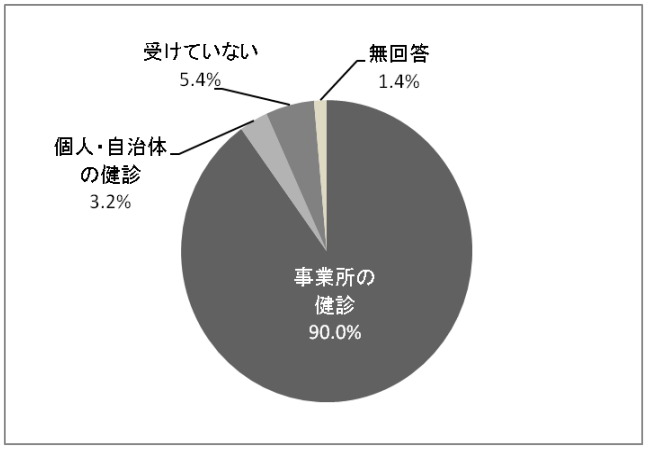
男性では40、50歳代で肥満の割合がそれぞれ25.4％、28.9％と高く、女性では、20、30歳代でやせの割合がそれぞれ28.0％、27.5％と高くなっています。

(*)　BMI 値 ＝ 体重（kg）÷（身長（m））^{2}

やせ：BMI＜18.5　　正常：18.5≦BMI＜25.0　　肥満：25.0≦BMI

●健康診査の受診状況

図５　従業員の健康診査の受診状況

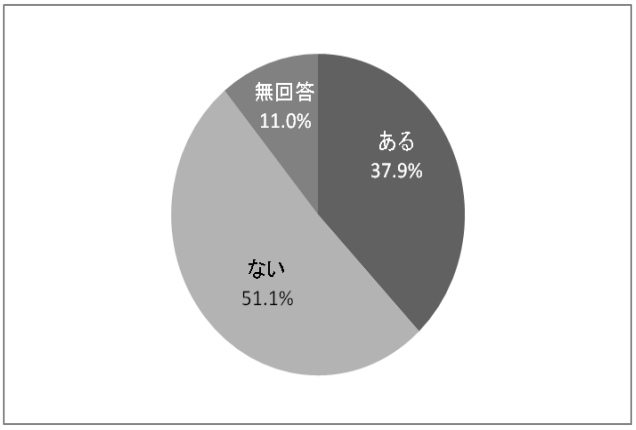


90.0％が就業している事業所での就業中に実施される健診を受けています。

「個人または住んでいる自治体の健診を受けている」が3.2％、「健診を受けていない」が5.4％でした。

●事業所でのがん検診の実施状況

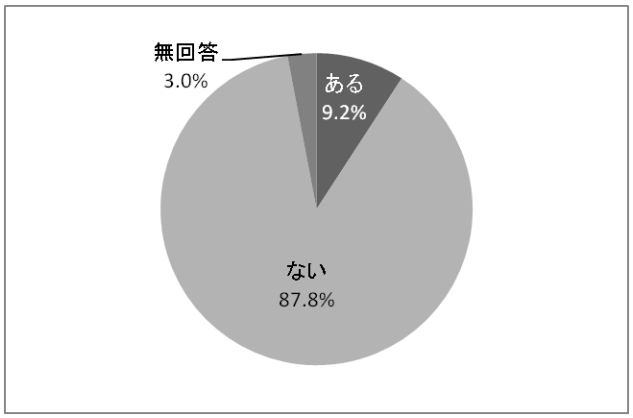
図６　事業所でのがん検診の実施



就業中の事業所でのがん検診の実施については、「ある」が37.9%、「なし」が51.1%でした。

●健診で糖尿病または予備軍としての指摘の有無

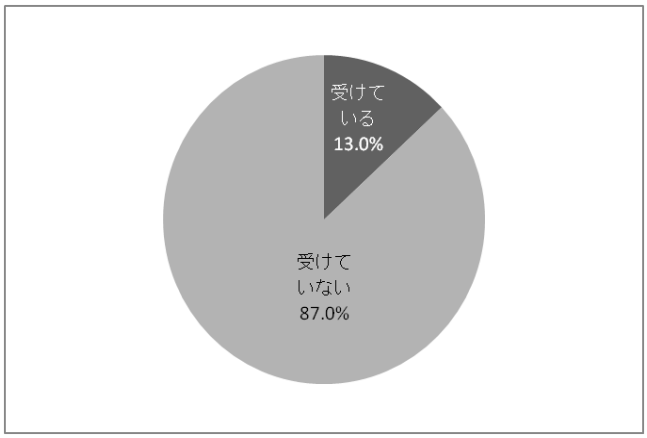
図７　糖尿病（予備軍含む）の指摘



これまで、糖尿病または糖尿病予備軍の指摘を受けたことが「ある」と答えた人が9.2%でした。

●糖尿病の治療（糖尿病や予備軍としての指摘を受けたことがある人のみ対象）

図８　糖尿病の治療



これまで、糖尿病または糖尿病予備軍の指摘を受けたことがある人のうち、現在「治療を受けている」割合は13.0%でした。